

教育方針	<p>【学校教育目標】 「 夢に向かって のびる 杉っ子 」</p> <p>【目指す子どもの姿】 ○進んで学ぶ子 ～学びの楽しさ～ 【 確 かな 学 力 】 ○心を磨く子 ～あたたかい人間関係～ 【 豊 かな 心 】 ○強い心と体をつくる子 ～やり抜く力と心身の健康～ 【 健 や かな 体 】 ○郷土を愛する子 【自己有用感の育成】</p>	<p>重点目標</p> <p>①特別支援教育・児童支援体制の充実 ②生活や学習のルール・マナーの徹底と落ち着いた学校生活の確立 ③学習意欲の向上や基礎学力の確実な定着、表現力の育成 ④健康や体力づくりと生活リズムの確立 ⑤「ふるさと智頭」を愛する地域学習の充実・発展 ⑥新学習指導要領全面实施に向けた準備 ⑦読書活動の充実・発展 ⑧職員研修の充実</p>
-------------	---	---

(4 : 十分に達成できた 3 : ほぼ達成できた 2 : あまり達成できず 1 : ほとんど達成できず)

評価項目	具体項目	現状	めざす姿	具体的方策	評価基準	自己評価	目標の達成状況	次年度への改善方策
確かな学力	○自力解決や説明する力の向上 (算数の授業)	○算数の学習において自力で問題を解く力に個人差があり、また、問題を解いても説明する力が弱い。	○分かったことを自分の言葉で表現している。 ○説明を聞いて理解できるようになっている。	・1時間の学習で、必ず教え合いの場面を設定する。(ペア・グループ等の形は問わない) ・算数の用語を使って、まとめや振り返りを書くことを繰り返す。書くべき内容を具体的に示すことで、定着を図る。	・教師による児童のノートの見取り。 ・児童アンケートの対話に関する項目の平均達成率が70%以上。			
	○家庭学習の徹底 (習得・習熟・自主学習)	○家庭学習時間は向上したが、質(集中・内容)の向上が必要。	○集中して家庭学習に取り組む、音読や自主学習に取り組んでいる。	・全校で1日の宿題を実際にする時間を設け、集中した家庭学習の仕方を指導する。(定期指導)保護者への音読の協力を依頼し、音読の徹底を図る。	・児童アンケートの家庭学習に関する項目の平均達成80%以上。			
	○読書意欲の向上	○図書館活用に学級間格差があり、家庭読書も十分ではない。	○本に親しみ、進んで読書するとともに、本を活用している。	・図書館を活用した授業を継続する。 ・学級ごとに児童への働きかけを行う。 ・「読書通帳」を活用して、定期的におもしろかった本を紹介し合う。	・児童アンケートの読書、図書館活用に関する項目の平均達成率が70%以上。			
豊かな心	○規範意識の向上	○集団生活のきまりを守ろうとする意識が低い。	○廊下の右側を歩いている。 ○黙って集合している。	・廊下は右側を歩くように、全職員で声をかける。 ・教室で声かけをして、黙って出発し、集合場所では職員も話さない。 ・時間になったら始める。	・児童アンケートでの、「廊下は右側を歩く」の項目が80%以上。 ・集会時の自己評価で70%達成			
	○相手意識を高める	○自己中心的な行動が見られる。	○時間を守って行動している。(開始時刻を守る。)		・全員そろって始められることが増えている。			
健やかな体	○基本的な生活習慣や衛生習慣の定着の呼びかけ	○生活習慣、衛生習慣の定着が不十分な子供がいる。	○生活習慣、衛生習慣が定着している。	・保小中で連携してノーメディアデー1週間にチャレンジする。	・ノーメディアデーの達成日が増えている。			
	○良い姿勢の定着化	○姿勢の保持が難しい。	○良い姿勢を保持して学習できている。	・「立腰」について、担任が朝の健康観察時と学習中に適宜声かけをする。	・児童アンケート「話を聞く時は立腰で聞いた。」の達成率が70%以上。			
	○体力の向上	○児童の運動の偏りが見られる。昨年度の新体力テストの結果、柔軟性に課題が見られた。	○柔軟性が良くなっている。	・体育の準備運動を利用して、「ワンミニッツエクササイズ」を実施する。	・児童アンケート「ワンミニッツエクササイズを一生懸命頑張った。」の項目の達成率が80%以上。			
保護者・地域との連携	○保護者・地域との連携による「開かれた・信頼される学校づくり」	○統合から8年目を迎えたが、保護者・地域の智頭小学校への期待は変わらず高い。	○学校の思いや願いが保護者や地域住民に確実に伝わっている。 ○保護者が懇談や講演会などに多数出席している。	・学校だより「満天星」全戸配布 ・まちcomi登録の呼びかけを行う。複数回、学年ごと等。 ・保護者にとって魅力ある懇談会や講演会にするために、保護者を巻き込んだ企画・運営・広報を図る。	・全戸配布継続 ・まちcomi登録率90%以上。 ・保護者による広報実施 ・懇談会や講演会等の出席率が70%以上。			
		○これまで培われた文化や伝統が継承されており、今後も継承していく必要がある。	○地域住民、ボランティアの方々の支援を受けながら地域を題材にした活動を行う。 ○登下校時や地域学習の際に元気なあいさつをしている。	・学校と地域がそれぞれ担う部分を明確にし、町教委、役場、各種団体等との連携をさらに深める。 ・学校前、児童玄関で、登校時する児童を迎え、あいさつの声をかける。	・教育活動の充実と教育効果の向上(教員アンケート)。 ・児童アンケート「あいさつ」の肯定的評価85%以上。			